

## 公益社団法人日本獣医師会会長 藏内勇夫氏を激励する会 ～獣医療提供体制の整備・充実を目指すキックオフ宣言～ 開催される

今日、国民生活の安心・安全を守り、人と動物が共存する豊かで健全な社会を形成する上で、畜産の振興、動物の保健衛生と公衆衛生の向上、動物の福祉の増進への責務を担う獣医師、獣医師会に対する社会の期待が一層高まっている中、獣医師は、感染症に対する防疫体制の整備・強化、獣医療提供体制の整備・充実、動物福祉管理の推進、人材の育成強化等の実現を目指し、特に、獣医療法に基づき国が定めた「獣医療を提供する体制の整備を図るための基本方針（第3次）」の趣旨を踏まえ、獣医療提供の質の確保とチーム獣医療提供体制の整備・充実に努めなければならない。また、最近の動物の愛護及び普及状況を踏まえた動物取扱業の適正化を図るための施策の強化において、マイクロチップの装着の義務化に向けた研究開発、普及啓発、情報管理体制の整備等が求められ、これらの課題に対してスピード感を持って社会の期待に応える必要がある。

そのような状況の中、平成25年6月27日、第70回通常総会において、第12代会長として藏内勇夫会長が就任されたことを受け、自由民主党獣医師問題議員連盟（議連）会長・衆議院議員 麻生太郎副総理をはじめ、多数の発起人により、11月20日、明治記念館「富士の間」において、藏内勇夫新会長を激励し、議連、衆参両院議員及び関係各位と全国55の地方獣医師会関係者（都道府県獣医師会及び政令市獣医師会）が懇談することにより、これら課題の解決に向けた更なる取り組みの推進に資するため、「公益社団法人日本獣医師会会長 藏内勇夫氏を激励する会 ～獣医療提供体制の整備・充実を目指すキックオフ宣言～」が、関係国会議員、関係省庁等来賓の他、地方獣医師会会長をはじめ、獣医学系大学、関係団体、関係企業等、全国から約450名の出席により盛大に執り行われた。概要は次のとおり。

### 「公益社団法人日本獣医師会会長 藏内勇夫氏を激励する会」の概要

- I 日 時：平成25年11月20日(水) 18:00～20:00
- II 場 所：明治記念館「富士の間」
- III 出席者
  - 1 国会議員（発起人も含める）
    - (1) 衆議院議員（76名）
    - (2) 参議院議員（28名）
  - 2 獣医師会関係・発起人（143名）
  - 3 省庁・大学・関係団体（69名）

### 4 企業等（138名）

#### IV 概 要

##### 【開 会】

ミスインターナショナル2010年世界大会の日本代表である金ヶ江悦子氏の司会により進行され、まず開会に先立ち、同日別会場で行われた「公益社団法人日本獣医師会と公益社団法人日本獣医師会の学術協力の推進に関する協定書」の調印式の模様が会場のスクリーンに映し出され、酒井学術・教育・研究担当理事から、調印式について次のとおり報告がなされ、公益社団法人日本獣医師



図1 激励する会風景



図2 調印式の模様の投影



図3 協定書の前で両団体の会長が握手  
(左より、藏内日本獣医師会会長、横倉日本医師会会長)

会の藏内会長と公益社団法人日本医師会の横倉会長が壇上に登壇し協定書を取り交わされた後、司会から開会が宣せられた。

### 【日本医師会との協定書調印の報告】

〈公益社団法人日本獣医師会 酒井健夫学術・教育・研究担当理事〉



先ほど当館の別室におきまして、公益社団法人日本医師会の横倉会長と公益社団法人日本獣医師会の藏内会長との間で学術協力の推進に関する協定書の調印が行われました。藏内会長は動物と人の共通感染症の予防には動物と人、それを取り巻く環境が相互に影響しており、医療と獣医療、それぞれの学術分野が健康という概念を共有しつつ、課題解決に当たるべきとの考えに基づき医師と獣医師の連携を構築することを使命の一つとし、調印に向け精力的に取り組んでまいりました。昨年、世界医師会と世界獣医学協会とがグローバル・ヘルス向上のためには、ワン・ワールド・ワン・ヘルスの理念に基づき医学と獣医学が一つになり、連携して取り組む旨の合意が締結され、1年が経過いたしました。我が国においても日本医師会と日本獣医師会が本日協定を締結し、記念すべき第一歩を印されました。協定は安全で安心な社会を構築するために医療と獣医療の発展に関する学術情報を共有し、連携、協働することを基本として活動の推進を図るものです。激励会の当日に協定書が調印されましたので、ここにご報告をさせていただきます。ありがとうございました。

### 【国会議員祝辞(大要)】

発起人を代表して国会議員の方々より大要次のとおりの祝辞が述べられた。

### 〈農林水産大臣 林 芳正参議院議員〉



ご紹介いただきました林 芳正です。満場の皆様方笑顔で多数の皆様にお集まりいただきましたことを発起人の一人として、また会長には失礼かもしれませんが友人の一人としてお礼を申し上げたいと思います。

会長のご活躍については、副会長当時から会の隆盛への貢献、衛生対策の推進等多大なる功績は私から申し上げる必要もありませんが、昨今の鳥インフルエンザ、口蹄疫等様々な問題が次から次へと発生しており、獣医師の皆様の果たす役割はますます重要になっております。

動物の衛生と人の衛生は切っても切れない関係になっており、藏内会長と横倉会長はご出身がご近所とお聞きいただきましたが、それ以上にお二人がこの会で日本獣医師会と日本医師会の協定調印を披露いただくまで、しっかりと連携いただき締結まで尽力されました。

安倍内閣では「三本の矢」に一生懸命取り組んでいるところですが、そのうち大きな柱として女性の活用を掲げております。聞くところによると獣医師のうち、20代、30代では半数が女性ということであり、農林水産省が所管する中でも女性の割合が多い職種です。藏内会長がすでに働きやすい環境、どうしたらキャリアを続けられるかという観点からも取り組みをスタートされており、先見の明には頭が下がる思いです。

さらにここに来るに当たり藏内会長の経歴を拝見し大変驚いたことは、平成22年の一番お忙しい時、農学博士号をお取りになられたことです。農林水産大臣でも持っていない博士号を、お忙しい中取得されており、そのあくなき向上心、徹底した追及心、それを学位という形に残されました。このような藏内先生が獣医師会長として、獣医師会、その他関係の皆様との連携の中で国民への衛生対策等で大活躍してくださいと、期待に胸を躍らせているところです。

お集まりの皆様とともに藏内会長のご就任を心よりお祝い申し上げ、私からのお礼とお祝いの挨拶とさせていただきます。おめでとうございます。

### 〈自由民主党幹事長 石破 茂衆議院議員〉



ご紹介いただきました自由民主党幹事長の石破です。藏内先生の会長就任、待望久しいところでありました。

私の選挙区は鳥取県であり獣医師の故郷と申しますか、発祥といえば、民話に因幡の白ウサギとい



う話が例に出されます。ウサギが、陸へ渡るため、ワニ、サメのことで、どちらの一族が多いか数えてみたいと、サメを横に並べさせ、1, 2, 3, 4と数えながらサメの背の上を走り、最後になって、数を数えたのではなく、陸に渡りたかっただけだと言うと、最後のサメに捕まり皮をはがされて泣いていると、そこへ大国主命が通りかかって蒲のわたで包まると治ると言って治癒させたという話で、大国主命は鳥根県で、鳥取県は患者という立場ですが、このようにご縁があります。

本日、日本医師会の横倉会長と協定を結ばれました。ワンヘルスということで獣医師と医師とが川上と川下とともに連携を図るという大変有意義な試みを進められるということで期待しております。

動物の恩恵、例えば動物介在療法といって、寝たきりのお年寄りが動物に餌を与えたい一心で立ち上がる。これは脳内に幸せホルモンが分泌されるとのことです。また子供が動物に童話を語って聞かせることにより、読解力が向上します。さらに犯罪歴のある子供たちが動物と過ごすことで更生する等、様々な研究が行われているようです。また私たちが食べている、牛肉、ビール、パンの検査、公衆浴場の汚染対策、ジンベイザメの飼育等、あらゆるところで獣医師が活躍されています。

これから先、獣医師の役割はますます重要になります。整備すべき点も数多くあります。臨床研修のあり方、女性獣医師の職場環境改善、高額な開業資金、不足でなく獣医師の偏在化等、解決すべき課題が多くあります。

我々が政権に復帰した目的は、そのような課題を一つずつ解決しながらより良い社会を目指すということにあります。動物は人を映す鏡であると言われております。これまでいくつか大臣を務めました色々なことで悩み、心が折れそうになったことがございましたが、飼っていた動物が病気になるたり、死んだりすることも同じような痛みと思われま。動物をどう取り扱うか、それは社会全体を映す鏡となり、人の見方を映す鏡ともなります。安倍政権は多くの人々の力で政権を担当させていただいておりますが、少なくとも残り3年間、場合によってはさらに長く担当させていただければと思っておりますが、法整備を含め、限られた時間の中で何を成し遂げるか、新会長にご指導いただきながら歩みを進めてまいりたいと考えております。新会長のご活躍、皆様のご活躍を心より祈念して挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

#### 〈公明党獣医師問題議員懇話会会長 齊藤鉄夫衆議院議員〉

ご紹介いただきました公明党獣医師問題議員懇話会会長の齊藤鉄夫です。私は鳥根県の山間部の生まれで、獣医師の息子として、周りの方から尊敬を受ける父を見な



がら育ちました。父のオートバイの後ろにまたがり、牛を飼育する村中のほとんどの農家を訪問した記憶があります。小学校へ入学する前のある日、白衣を着た父が牛の後ろ側から手を入れ、肩まで差し込んだところ、放尿し、その後、身のある物を父の白衣にかけ、汚される姿を見て以来、獣医師にはなりたくない

と決意した次第です。後にこのことは妊娠鑑定と聞きましたが、この決意に今大きな反省を抱いています。

今、獣医師問題懇話会の会長という役職をいただき、藏内新会長にご指導いただきながら諸問題の解決に全力で取り組んでいく決意でございます。会長どうぞ指導をよろしく願いいたします。今日はおめでとうございます。

#### 〈公益社団法人日本医師会 横倉義武会長〉



ご紹介いただきました日本医師会の横倉です。

先ほど日本獣医師会との間で学術の研究の協定書に署名をさせていただきました。林農林水産大臣からもお話されたように、動物を通じて人に感染するという、様々な人と動物の共通感染症、過去に

流行した、ペスト、狂犬病、そして、近年の新型インフルエンザ等、これらに対し、最近獣医師の先生方、医師のグループで感染症を解明してきましたが、今後いつ流行するのかわかりません。今一番の課題は、インフルエンザウイルスのように、様々なタイプに変異する、そして変異をすることで感染力を強めるウイルスへの対策です。新型インフルエンザでは国民に発熱外来等の設置等、大変ご心配をおかけしました。できる限り早い段階でチェックして対応する手段をそれぞれの自治体で策定されることが非常に重要と思われま。

私は藏内先生と約30年位の付き合いがあります。本日も福岡県議会議員も多くお見えですが、藏内先生は福岡県議会一の実力者であり、関係する様々な業務で一緒させていただきました。この夏は1日だけゴルフをしましたが、藏内先生と一緒し、なんと二人とも同じスコアで、よほど気が合うと思ったところです。

昨年、世界医師会（102カ国加盟）と世界獣医学協会が協定を締結されました。ともに動物感染症を解決しようという世界的な動きであります。日本においても今日、その契機となりました。二人とも各都道府県においても医療と獣医療が手を携えて国民の健康生活に資することができるよう願っている次第です。

また藏内先生は九州大学農学部博士課程に進まれ、県議会議員として一番大変な時期に20代の若い学生と一緒に勉学に励まれましたが、このように新しいことにチャレンジされる素晴らしい方です。

今日このような素晴らしい会が催され、藏内先生の力で日本の獣医学が発展しますことを祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。本日はおめでとうございました。

#### 【メッセージ披露】

司会から次のとおり安倍晋三衆議院議員のメッセージが披露された後、公務のため欠席された、環境大臣石原伸晃衆議院議員、厚生労働大臣 田村憲久衆議院議員、自由民主党総務会長 野田聖子衆議院議員からもメッセージをいただいている旨報告された。

#### 〈内閣総理大臣 自由民主党総裁 安倍晋三衆議院議員〉

「日本獣医師会会長 藏内勇夫氏を激励する会」のご盛會を祝し、心からお慶び申し上げます。

この度の藏内先生の日本獣医師会会長ご就任、誠にありがとうございます。

日頃より会長をはじめ、獣医師会の皆様におかれましては、動物の診療と保健衛生の向上、動物の福祉及び愛護の増進並びに自然環境の保全、畜産食品の安全性確保に寄与され、人と動物が共存する豊かで健全な社会の形成に多大な貢献を賜っておりますことに対し、厚く御礼申し上げます。

藏内会長が、我が国の獣医界の若きリーダーとして、これまでの豊かなご経験の中で培われた指導力を遺憾なく発揮され、獣医療提供体制の整備・充実が一層促進されて国民生活に寄与されることを願っております。

今後の藏内会長の存分なご活躍を心よりご祈念申し上げます。

内閣総理大臣 安倍晋三

#### 【国会議員の紹介】

司会から出席いただいている国会議員の氏名が読み上げられた後、多くの国会議員会から祝電、祝いの言葉をいただいている旨が報告された。

#### 【謝 辞】

公益社団法人日本獣医師会会長 藏内勇夫会長から次の通り謝辞が述べられた。

#### 〈公益社団法人日本獣医師会 藏内勇夫会長〉

日本獣医師会の会長を務めます福岡県の藏内でございます。今日は大変お忙しいにもかかわらずこのように多くの皆様方に激励にお集まりいただきまして誠にありが



とうございます。今回は麻生副総理、石破自由民主党幹事長、横倉日本医師会会長、地元のタマホーム玉木会長兼社長等々の皆様に発起人を務めていただく中で、盛大に開催をさせていただくことができました。私にとりまして身に余る光栄でございます。皆様方に厚

くお礼申し上げます。

私は福岡県議会議員を27年間務めてまいりました。この間福岡県獣医師会会長を20年、日本獣医師会理事を10年、副会長を8年務めました。去る6月の第70回日本獣医師会通常総会での第12代公益社団法人日本獣医師会会長に、地方獣医師会のご支援をいただく中で就任することができました。

今、我々が抱えている問題は非常に多岐にわたります。農林水産省、厚生労働省、環境省、文部科学省はじめ多数の関係省庁に関係します。特に長年にわたる難しい問題であります。獣医療提供体制の整備、あるいは動物愛護の推進、また人と動物の共通感染症の抑止、そして最も国民の関心高い、食環境の安全管理等の課題がありますが、一日も早い解決が国民生活を守るために不可欠です。

私たちの獣医学教育制度は、昭和56年に医師会、歯科医師会と同様に大学教育が4年制から6年制に移行いたしました。その間我々は旧来の処遇のままで国民の健康を守るために動物を通じ努力を重ねてまいりましたが、基本的に獣医師の処遇、偏在等の問題を解決しない限り国民の負託に応えることはできないと考えています。本日は国を動かす多くの国会議員の先生方、また我々が日頃から指導いただいている農林水産省をはじめ多くの官僚の方々のご出席であります。私どもも獣医師会あげてこのような問題解決に地方獣医師会ともども傾注する決意です。ぜひ皆様方のこれまで以上の日本獣医師会に対しますご支援ご指導を心から伏してお願い申し上げます。次第です。



図4 藏内会長謝辞



私は大学を卒業いたしましたして、麻生太郎先生のお母様である、麻生和子様にご挨拶に伺った際、「九州で動物愛護運動を是非スタートさせなさい」とのお言葉をいただきました。その言葉は今でも私の心に残っておりますが、以来30年間、動物愛護運動を多くの皆様の協力のもと行ってまいりました。その間政府の審議員も務めさせていただき、動物の愛護及び管理に関する法律につきましては、当時、獣医師問題議員連盟幹事長であり、後に農林水産副大臣を務められた北村直人先生や、自由民主党、公明党、多くの国会議員の先生のお陰でこれを改正することができました。また特定外来生物法では、政府与党の意見陳述人として国会で3時間に及ぶ論戦を交わさせていただきました。

私の動物愛護運動の原点は、吉田 茂先生のお嬢様である麻生和子様がイギリスに行かれた時に我が国の動物の取り扱いに対する批難を受けたとの話を聞いたことです。

我々は大変光栄なことに、本日、日本医師会と包括的な学術の協定を結ばさせていただきました。横倉会長、また日本医師会の感染症の大家である小森常任理事はじめ医師会の皆様には心強く感謝している次第です。これから医師会と獣医師会と手を組んで人と動物の健康を守り、環境を守っていく努力をしていかなければなりません。その意味で今日お集りの皆様にさらなる高い見地からご指導を賜ることができますよう重ねてお願い申し上げます。

私は学生時代サッカーをしておりまして、ハットトリックをできるようなセンターフォワードではございませんが、センターハーフという、チーム全体の動きをしっかり把握し、的確な指令を出すポジションでした。私は日本獣医師会が持つ潜在力を十二分に発揮し、国民の期待、負託に応えられるような獣医師会として問題解決に熟慮断行する決意であります。

皆様方の温かいご支援を心からお願い申し上げ、このようなお忙しい時期に多くの皆様に激励いただきましたことを改めて感謝をいたし、お礼といたします。ありがとうございました。

#### 【祝 宴】

発起人である、林 芳正農林水産大臣、石破 茂衆議院議員、森 英介衆議院議員、高市早苗衆議院議員、河村健太衆議院議員、鴨下一郎衆議院議員、横倉義武日本医師会会長、玉木康裕タマホーム会長兼社長、近藤信雄日本獣医師会副会長、砂原和文日本獣医師会副会長、矢ヶ崎忠夫日本獣医師会専務理事、北村直人日本獣医師会顧問・日本獣医師政治連盟委員長、村中志朗日本獣医師政治連盟副委員長、篠原公七日本獣医師政治連盟幹事長が登壇し、森 英介衆議院議員から次の挨拶がされた後、乾杯が宣せられた。



図5 森衆議院議員により乾杯

#### 〈自民党獣医師問題議員連盟幹事長 森 英介衆議院議員〉



ご紹介にあずかりました森英介です。獣医師問題議員連盟の麻生会長が到着されると思われませんが、その前に乾杯の挨拶させていただきます。

私は千葉県の畜産協会の会長を15年務めており、その関係で中央畜産会の理事も務めておりますが、藏内先生はその理事仲間でもあり、また私は獣医師問題議員連盟の創立以来のメンバーで、議員連盟、獣医師会のカウンターパートとして協力させていただきました。

私の獣医師会に対する最大の功績は議員連盟の前会長が退任された際、麻生太郎会長を担ぎ上げたことであり、藏内先生と麻生会長は大変緊密な間柄であり、自民党、公明党、与党との連携に取り組めることを大変うれしく思っております。

藏内会長のご就任を祝い、そして激励する会の発起人の一人として多くの方にお集まりいただいたことを心からお礼申し上げるとともに、藏内会長の大活躍を祈念いたしまして乾杯をさせていただきます。

藏内会長の活躍と獣医師会の発展を祈念いたしまして乾杯いたします。乾杯。

#### 【発起人代表挨拶】



遅れて到着された麻生太郎副総理から多くの方に参集いただいた旨お礼が述べられ、日本獣医師会に対する力強い支援の言葉をいただいた。



図6 福岡県議会，自民党県議団の方々

**【福岡県議会祝辞(大要)】**

松尾統章福岡県議会議長，自由民主党福岡県議団及び元県議団であった井上貴博衆議院議員，鬼木 誠衆議院議員，平 将明衆議院議員が登壇され，松尾議長，自民党福岡県議団 原口剣生会長代行から次のとおり挨拶がなされた後，藏内会長が会場の輪に入り，参加者と歓談された。

**〈福岡県議会 松尾統章議長〉**



藏内会長，本日は誠におめでとうございます。6月末に日本獣医師会会長に就任されたことについて，国会議員からお祝い，激励のご挨拶が続いております。本日，日本医師会，日本獣医師会が協定書を結ばれ，スピード感を持って課題に対応されるお姿を県議会で

報告しなければならないと感じております。今後色々な課題があると思われませんが，日本獣医師会の会長として活躍されることが回り回って福岡県のためになると思います。我々福岡県議会一同先生を支えますのでよろしくお願い致します。藏内会長頑張ってください。

**〈自由民主党福岡県議団 原口剣生会長代行〉**



藏内会長が日本獣医師会の会長に就任されましたので留守を預かっております，自民党福岡県議団会長代行を務める原口と申します。先ほどは藏内会長と横倉会長との協定書の交換を何よりと思っております。藏内会長は動物，人



図7 中締めの方歳三唱(左，藏内会長夫人)

を守る，と常に申しておりました。実は昨日まで私どもは藏内会長と視察に行っておりまして，そのとき藏内会長から「何で十二支の中に猫はおらんかしっとるか，干支はネズミからはじまるが，牛の首に乗っていたのがネズミである」とのことでした。

ここにある旗は麻生総理大臣選出の際，全国津々浦々回った旗である。これをもとに藏内会長とともに自民党福岡県議団頑張ってまいりますので，今後とも藏内会長をよろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。

**【中締め挨拶(大要)】**

自由民主党獣医師問題議員連盟事務局長，北村誠吾衆議院議員から中締めの挨拶が行われた後，閉会した。

**〈自由民主党獣医師問題議員連盟事務局長 北村誠吾衆議院議員〉**



長崎県出身の北村誠吾です。藏内会長とは県議会議員時代から九州は一つという理念の下で頑張っていました。皆様方のお支えをいただいて藏内会長がヒューマンアニマルボンドの確立を目指して一層のご活躍をされますよう，藏内会長と日本獣医師会の今

後ますますのご発展を祈念いたしまして，万歳三唱をご唱和願います。藏内会長，万歳。